



善頭エッセイ

はこだて旅便い

「今日もぷらぷら」

144

「花見の続きは 名物大根と念願の○○」



文月 斉 (ふみつき さい) 埼玉県出身。人と街、自然と文化を題材に、みちくさばかりの旅を続けるエッセイスト。函館、埼玉、大阪を拠点に旅を満喫中。

前略、変わりはないか？ 今年も桜の季節がやってきたね。昨年では全国各地、観測史上最速で桜前線が駆け抜けていったけど、今年は気象の専門家たちを悩ませているようだ。君の暮らす町でも1月に発表された第1回目の開花予想より、1週間ほど遅れて開花していったもね。函館でも当初は4月の19日前後に開花する予想が各社から出ていたけど、発表の回を重ねるごとに平年値(4月28日)寄りに修正されていった。ゴールデンウィークに旅行を予定している人は、さぞかし気を揉んでいることだろうね。 まあ、自然が相手だから、1日単位で予想するのはかなり難しいっていうのは想像に難くないよ。特に今年は休眠打破のタイミングが平年より遅かったそう、それが混乱を招いている原因の一つなんだってさ。ああ、休眠打破っていうのは、秋の終わりから初冬にかけて眠っていた桜の木が目覚めます真冬の寒さのことらしいよ。休眠中の桜が開花に向けて準備を始めるにはある種のスイッチが必要で、それが寒さなんだって。ほら、昨年の秋以降、気温が高めだったでしょ。1月に入っても温かい日が続いて、函館でも1月の真冬日が2日しかなかったからね。2月の中旬ようやく真冬らしい日が続いたけど、中旬には春を思わせる温かい日が続いた。気温が16℃を越えた日もあったからね。そのまま一気に春に向かえばよかったんだけど、季節は冬に逆戻り。せっかく目を覚ました桜の木だったけど、成長は足踏み状態に…ってことらしいよ。 函館気象台のデータを見ても、今年の気温の変移はクセが強めだね。2月の気温はここ数年では高めだったのに、3月には寒の戻りがあったって前半は冬、後半は春のせめぎ合い。平均すれば高めに推移していることになるのかなあ。毎年、うっかり咲きだす桜があるので、標本木のある五稜郭公園を歩いてみたけど、さすがにまだ見つけられなかった。 ちなみに、以前話したソメイヨシノの開花600℃説って覚えていたかな。2月に入ってから毎日の最高気温を足して行って、積算で600℃に達したところで開花日を迎えるという説。積算気温だけ見るとよく似た年があった、その年の開花日が4月の24日。今年も閏年で1日多いから、日数を合わせると4月23日になる。条件がいいと開花後5日くらいは満開になるそうだから、ちようどゴールデンウィークに重なる。君もこっちに来るといいよ。 え、今年の花見はもう済んだって。ふふ、どうせまた花より団子だったんでしょ。先日、早咲きの桜捜しで寒空の下を歩いた時、君が好きそうなお店を見つけたよ。「大衆食堂 広州Green」っていう本町の電車通り沿いのお店で、点心と鶏出汁おでんが名物の酒場なんだ。これなら身体も暖まると思つて暖簾をくぐると、これが大正解。店内は映画「千と千尋の神隠し」の商店街に出てきそうな雰囲気、一瞬、お伽の国にでも迷い込んだかと錯覚したよ。とりピー「尺大根」の名を発見。頼んでみた。 いやあ、運ばれてきた料理を見て驚いた。こがね色のスープの中から缶ビールサイズの大根がドーンと伸びてるんだ。頂上にはとろろ昆布がトッピングされていて、ちよつとしたぬいぐるみのような姿。もちろん、見かけ倒しなこととはなく、中心部までしっかりと味が染みこんで、お出汁と昆布との相性も抜群な逸品だったよ。なるほど、これなら名物といわれて納得。ボリュームも価格も、どつりて若者が多いはずだと思つたら、もうひとつ若者受けする仕掛けがあった。なんと、各テーブルにレモンサワーのサーバーが設置されているんだ。飲み放題プランで、2時間呑み続けていいんだってさ。子供の頃にジュースが出てくる蛇口を夢見たものだけけど、まさか実在するとはね。君もこの感動を味わいに来るといいよ。あ、アルコールは8%と高めなのでほどほどに。それじゃあまた。



法人会は会社経営の効率化のためにe-Taxの普及を支援しています。

さらに詳しくはWEBへ

イータックス

検索